第２９回 こどもまちづくりコンクール記録

～みつめて･体験して･発見した 高山～



☆　こどもまちづくりコンクール実行委員会　☆

～　後援：公益社団法人岐阜県建築士会　～

目 次

はじめに　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

審査結果　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

作品紹介　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

出品者名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　13

作品展　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15

おわりに　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　17



はじめに





「こどもまちづくりコンクール」は平成９年から始まり、今回で２９回目を数えます。

毎年夏休みを利用して、こどもたちが高山のまちについて感じていることや、こんなまちだったらいいなぁといった想いをまとめて、それぞれの自由な発想で作品が作られています。

このコンクールでは、こどもたちが作品への取り組みを通じて得た、新鮮な感動や発見、まちへの愛着や将来への展望などが表れている作品が評価されていますが、こどもたちのまちづくりへの取り組みだけを狙ったものではありません。「こどもたちの思いがけない視点からの発想や、おどろきと感動、根気に取り組む姿勢を周りの大人も考えていこう」「地域に還元できるまちづくりの素材として活かしていこう」 といった大人たちのまちづくりとしての活動でもあるのです。

作品展は下記の日程で行い、まちづくり大賞、準大賞受賞者には、今年度も公益社団法人岐阜県建築士会の後援により、副賞のトロフィーや楯を授与しています。

「こどもまちづくりコンクール作品展」

令和８年 ９月１８日～２０日　　会場：高山市民文化会館

小中学生のみなさんは、今後とも「高山のまちへのあたたかい思い」を持って、楽しく夢のある作品を作っていってください。その過程で得られた感動や発見を忘れることなく、自分が育ったこの高山のまちで、またよそのまちへ行ったとしても、様々なかたちでの「まちづくりびと」となっていただきたいと願っています。

審査結果

賞　名	作品名	名前	学校	学年
まちづくり大賞	JR 高山アンダーパス大清掃日記	深井　結政	南小	4
まちづくり準大賞	ぼくがずっとのこしたい　飛騨総社のししまいのひみつ？　バージョン 2	西洞　匠真	北小	4
	本当に Vtuber になって高山市のことを動画にしてみた!	櫻本　桃子	山王小	6
優秀賞	大好きな高山祭りを 100 年後まで残すために真剣に考えた提言書	萱垣　稜真	北小	5
	江名子を守る AED	白川　鈴	江名子小	3
特別賞	ぼくのまちのたからもの　こやすじぞう	荒井　奏佑	西小	1
努力賞	かにのかずしらべ	原科　伶衣	新宮小	1
入選	外国の子ども達に聞いた‼　高山市の魅力発見ガイドブック	元田　莉子	東小	6
		中西　結香	東小	6
	高山に海水よくじょうをつくろう	西森　一燈	南小	2
	高山に有名なアーティストが来るコンサート施設を作りたい!	堂前　咲人	北小	5

作品紹介

➢ まちづくり大賞

JR 高山アンダーパス大清掃日記

南小学校４年　　深井　結政

アンダーパスはごみをすてている人が多いのが気になって５年前ぐらいからごみひろいをしていて、今年の夏とうとう大掃除をしてみたいと思いました。

思ったよりよごれていて大変だった。

きれいになったアンダーパスを見に行ってほしい。



審査講評

私たち大人が何気なく通り過ぎているアンダーパスの事をよく見てて、5 年前からゴミ拾いをし続け、とても汚れてる事が気になり、今年の夏休みは大掃除をしようと取組んで下さった。

事前に市役所で許可を取り、夏休みのほとんど毎日毎日、暑い中を１人で一生懸命に掃除して下さいました。手作りの掃除道具、洗剤は通る方々の健康や環境に優しい物を使ったり、全て私たち大人が見習わなければと思う実践をして下さいました。

高山を愛する結政さんがとても素敵で誇らしく思いました。アンダーパスを綺麗にしてくださり、本当にありがとうございました。素晴らしい実践記録作品です。

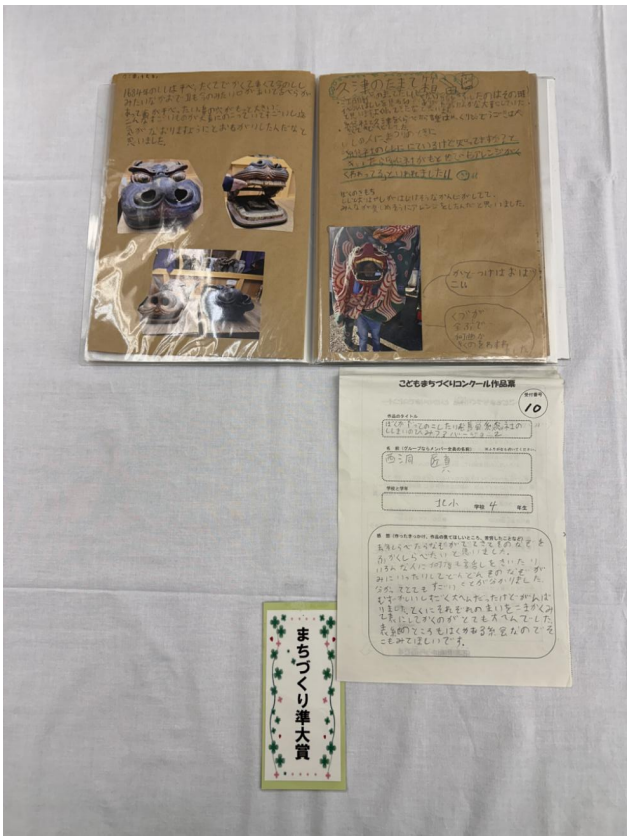
感謝しかありません。ありがとうございました。

➢ まちづくり準大賞

ぼくがずっとのこしたい　飛騨総社のししまいのひみつ？　バージョン２

北小学校４年　　西洞　匠真

去年しらべたらなぞがでてきてそのなぞをふかくしらべたいと思いました。
いろんな人に何度も話をきいたりみにいったりしてどんどんそのなぞがわかってとてもすごいことがわかりました。
むずかしいしすごく大へんだったけどがんばりました。
とくにそれぞれのまいをこまかくみて表にしてかくのがとても大へんでした。
表紙のところもはく力ある絵なのでそこもみてほしいです。



審査講評

「去年調べたら謎が出てきて、その謎を深く調べたいと思いました」という、匠真さんの探求心がまず素晴らしいです。
また、タイトルの「僕がずっと残したい」という言葉からも、獅子舞の伝統をつなげていこうとする強い意思を感じ、頼もしいです。
さらに調べる為に現場に出かけて、「いろんな人に何度も話を聞いたり見に行ったり」したという点に感心しました。
伝統をつなぐためには、人と関わっていくことが大切です。
４年生の匠真さんが、そのことを自ら行って高山の伝統を守っていこうとしていることに感動しています。
これからも探求する気持ちを大切にしてください。

本当に Vtuber になって高山市のことを動画にしてみた!

山王小学校６年　　櫻本　桃子

【作ったきっかけ】

私は高山市が大好きです。

そんな大好きな高山市をたくさんの方にしってほしい気持ちからネットなら家にいても世界中の人に高山を知ってもらえると思い始めてみました。

【みてほしいところ】

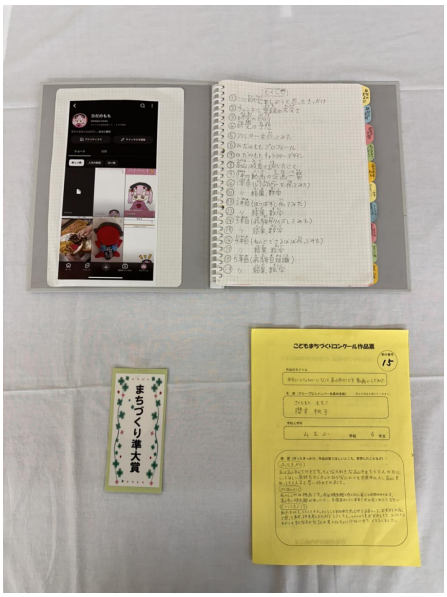
私のしゅみは映画です。

今は映画館へ行くのに車で２時間かかります。

高山市に映画館があったら…を後半かいています！ぜひ見てください。

【くふうしたところ】

動画を作る。とうこうする。ということを初めてやってみて正直いってむずかしいな。と思ってまずネタを考えるのがくろうしたし、へんしゅうをむずかしくて、どうしたらわかりやすくなるかな？とか考えなきゃいけないから、くろうしました。



審査講評

動画で「勝手に観光大使」を名乗るその言い切り、カッコよ！です。

VTuber のアバターイラストの中に・・さるぼぼキャラ？！どれをとっても魅力的な作品です。

「粘土でさるぼぼ作って見た」動画の、さるぼぼ衣装も素敵なこと！センス光ってます！他動画もクイズにランキングや郷土料理作りなど、楽しさ満載ですね。

YouTube 開設研究ノートの内容も「きっかけ」「目的」「予想」「結果」～「提案」まで、自問自答の成果がとても判りやすく、産みの苦しみも伝わってきて、読み応えあります。

その上、特筆なのは、その記述すべての漢字にルビ振りがあることです。後輩にもその想いを伝えたいという優しさに、感銘しました。

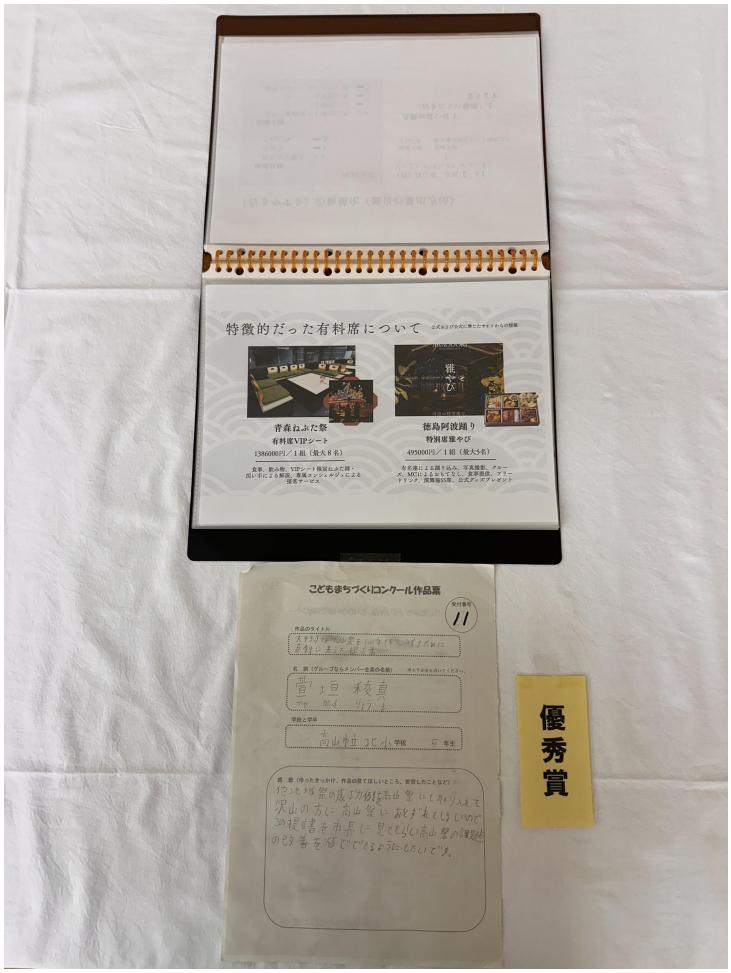
本当に素敵な作品を届けてくれてありがとう。

➢ 優秀賞

大好きな高山祭りを 100 年後まで残すために真剣に考えた提言書

北小学校５年　　萱垣　稜真

他地域祭の成功例を高山祭にも取り入れて沢山の方に高山祭におとずれてほしいのでこの提言書を市長に見てもらい高山祭の課題点の改善をみんなで皆でできるようにしたいです。



審査講評

みんなのための提案、すばらしいです。

桟敷席に着目し、具体的な可能性を示した意欲的なアイデアですね。

未来へ残すためには、持続可能な仕組みと、それを支える資源が欠かせません。

生成 AI を活用したと思われる資料の構成や表現からも、新しい技術への関心の高さも感じました。

高山祭には、神事と観光の他にも沢山の側面があります。実際に現場を見たり、関わる人たちの声を聞いたり、自分で感じ、考える経験を重ね、「なぜ自分はそう考えたのか」を探究することで、さらに自分らしい提言へと磨かれていくでしょう。

生の知識や経験を積み重ねられる環境を存分に活かし、三方良しならぬ五方良しな視点をこれからも大切にしていってください。

江名子を守るAED

江名子小学校３年　　白川　鈴

ぼうさいしのおばあちゃんにAEDを知っている？ときかれたことがきっかけです。

消ぼう署に行ってAEDのやくめや数などをききました。

そして使いかたを教えてもらいました。

自分のすんでいる江名子のAEDを調べてみると、とても少ないことがわかりました。

これではAEDで江名子は守れないと思ったので人が集まりいつもいつもやっている江名子に２つあるコンビニにAEDをつけてもらうと手紙をかいてわたしに行きました。

B紙にまとめるのも大へんだったけど、手紙を書いてわたしに行くことがとてもどきどきしました。

江名子がもっと安全になるといいです。



審査講評

普段の生活ではなじみがないけど、一般の人でも救急救命ができるＡＥＤについて調べ、江名子をもっと安全にしたいという思いをしっかり形にしました。

深く共感できる素晴らしい作品です。Ｂ紙いっぱいに大切なことが、すてきな地図やイラストや文字で、とてもわかりやすく楽しくまとめられています。

とても広くて、たくさんの人が住んで会社や工場もある江名子町ですが、この町のみんなはもちろん、ほかの大勢の人にも見てほしいですね。

いつも人が来るコンビニにＡＥＤがあれば、と考えてお手紙を書いて直接渡した事は、江名子の人達の安心を考えて頑張った、勇気のある尊い行動でした。

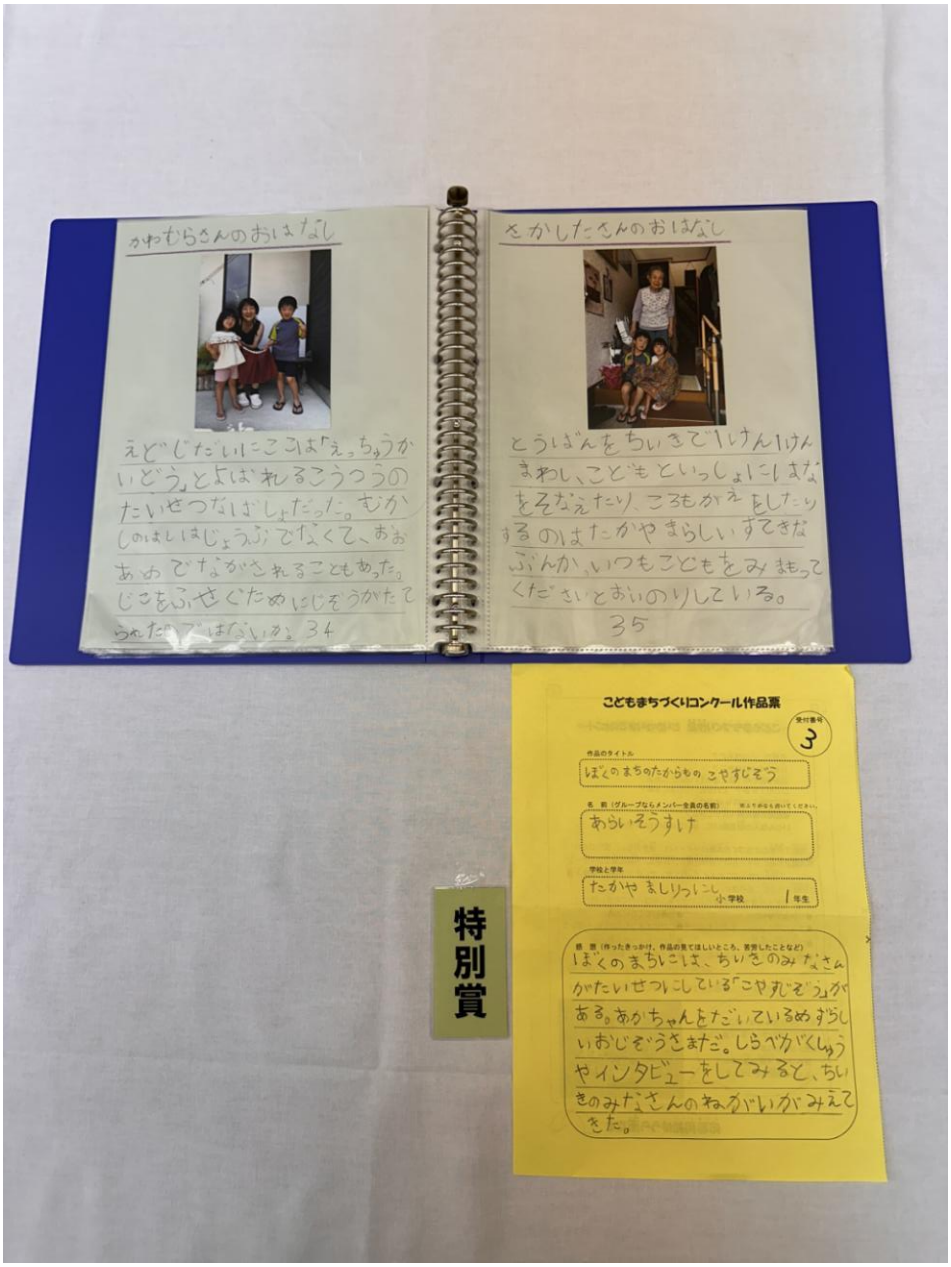
➢ 特別賞

ぼくのまちのたからもの　こやすじぞう

西小学校１年　　荒井　奏佑

ぼくのまちには、ちいきのみなさんがたいせつにしている「こやすじぞう」がある。あかちゃんをだいているめずらしいおじぞうさまだ。

しらべがくしゅうやインタビューをしてみると、ちいきのみなさんのねがいがみえてきた。

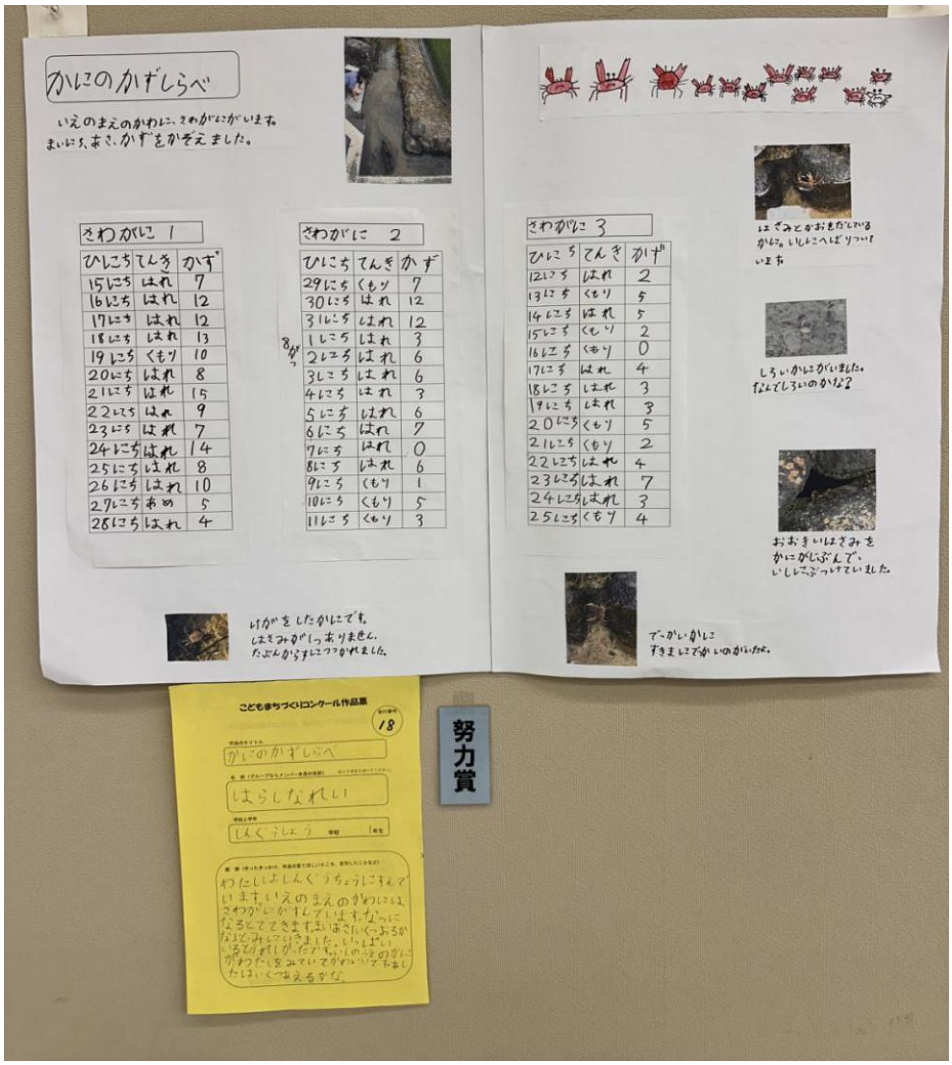


➢ 努力賞

かにのかずしらべ

新宮小学校１年　　原科　伶衣

わたしはしんぐうちょうにすんでいます。
いえのまえのかわにはさわがにがすんでいます。
なつになるとでてきます。
まいあさ「いくつおるかな」とみにいきました。
いっぱいいるとうれしかったです。
いしのうえのかにがわたしをみていてかわいいです。
あしたはいくつあえるかな。



➢ 入選

外国の子ども達に聞いた!!　高山市の魅力発見ガイドブック

東小学校６年　　元田　莉子、中西　結香

たくさんの観光客が高山に訪れているけど、何をしに高山へ来たか、楽しかったことは何かなどを調査しました。

中でも私達と同じくらいの子供連れのファミリー３０組に声をかけまとめました。

また、外国人向けのパンフレットは見かけるけど子供向けは見かけたことがなかったので今回私達がオススメする高山を冊子にしました。

子供にも分かりやすくイラストや写真を多めにしたり、子供が喜びそうな中橋やさるぼぼおをさがせ！のミッションを入れたり、ぬりえ、高山での思い出をかくページを作りました。

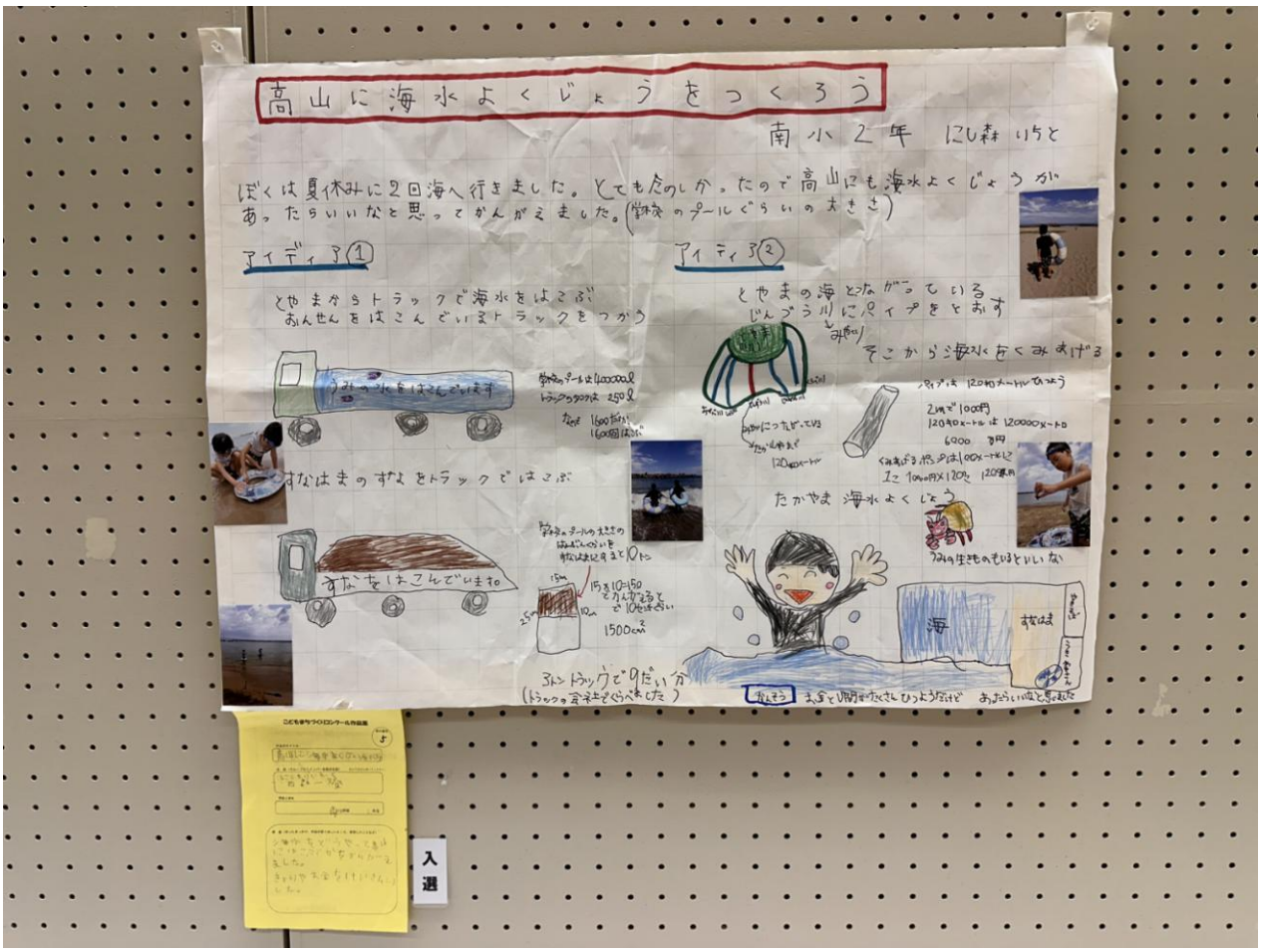
高山の四季を去年の秋から季節ごとに写真を撮ったり、冊子を渡す時に声をかけるタイミングや言葉が通じなかったことが苦労しました。



高山に海水よくじょうをつくろう

南小学校２年　　西森　一燈

海水をどうやって高山にはこぶかをかんがえました。
きょりやお金をけいさんしました。



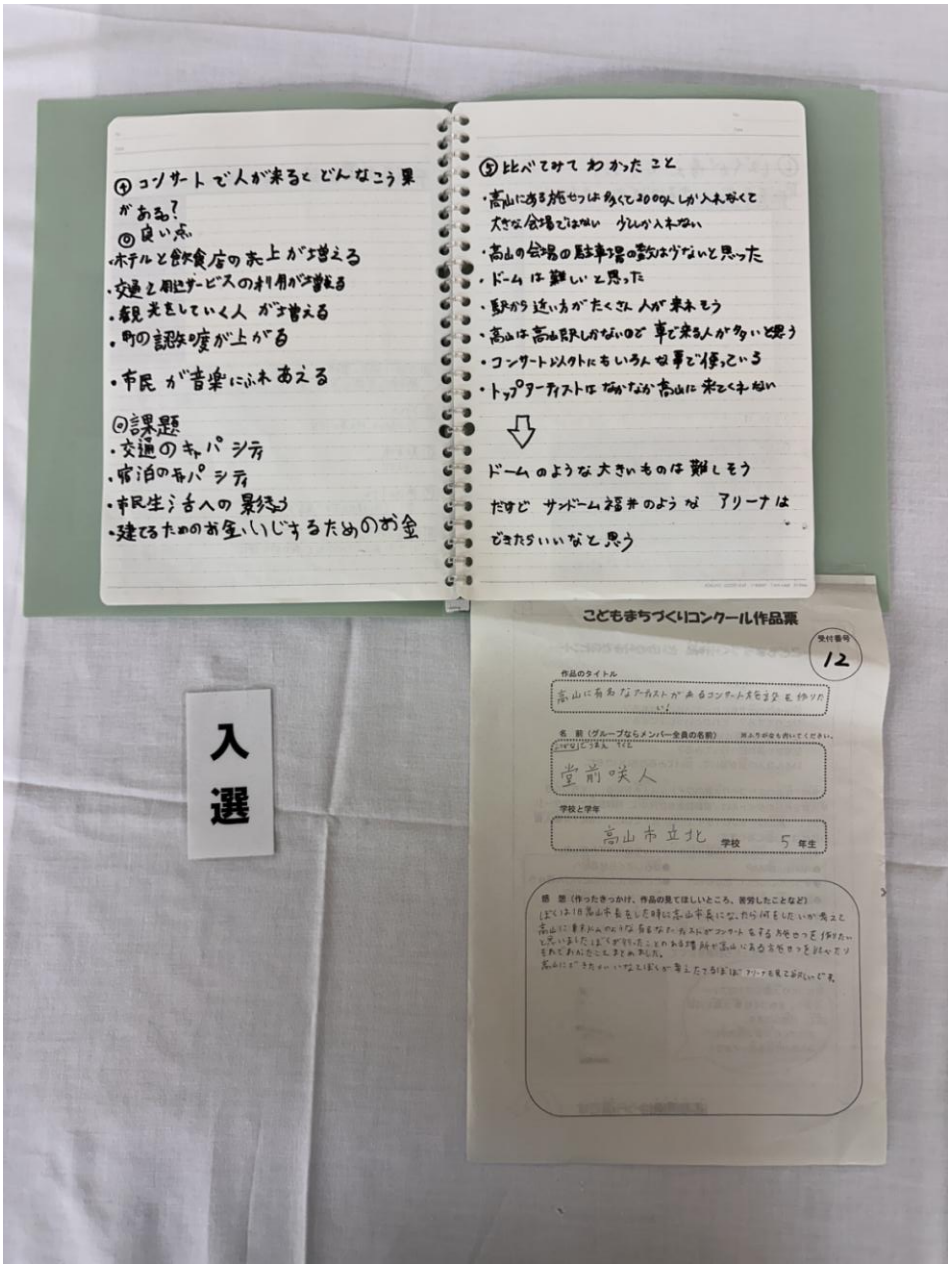
高山に有名なアーティストが来るコンサート施設を作りたい!

北小学校５年　　堂前　咲人

ぼくは１日高山市長をした時に高山市長になったら何をしたいか考えて高山に東京ドームのような有名なアーティストがコンサートをする施せつを作りたいと思いました。

ぼくが行ったことのある場所や高山にある施せつを比べたりそれでわかったことをまとめました。

高山にできたらいいなとぼくが考えたさるぼぼアリーナを見て欲しいです。



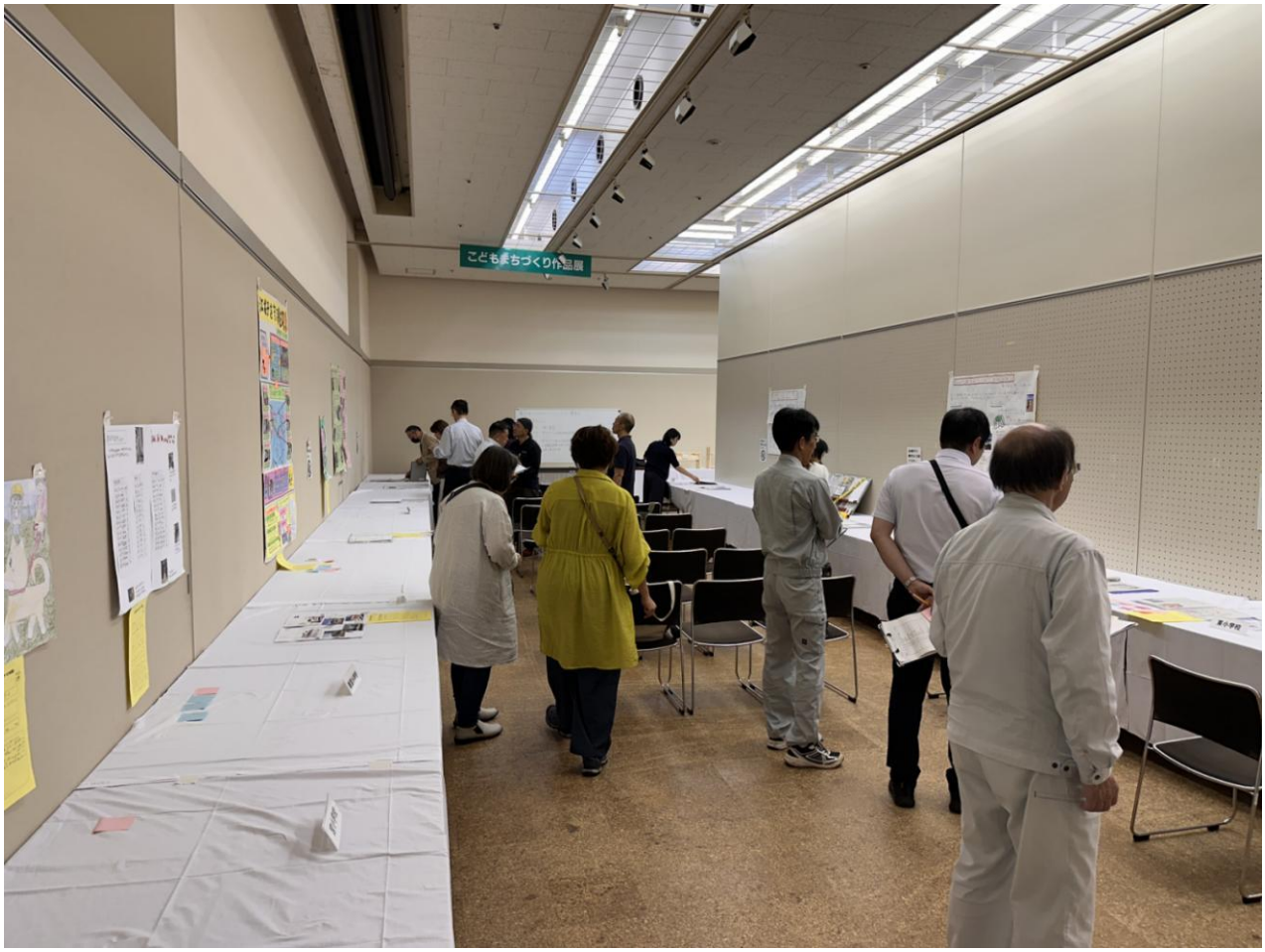


出品者名簿

番号	作　　品　　名	氏　　名	学　　校	学年
1	高山&一位一刀彫を No.1 に！	上野　愛菜	東小	5
2	外国の子ども達に聞いた‼　高山市の魅力発見ガイドブック	元田　莉子	東小	6
		中西　結香	東小	6
3	ぼくのまちのたからもの　こやすじぞう	荒井　奏佑	西小	1
4	なぜ飛騨高山には外国人かん光客がたくさん来るの？	香賀　太緒	西小	3
5	高山に海水よくじょうをつくろう	西森　一燈	南小	2
6	ぼくたちのゴミと未来　～資源リサイクルセンターを見学して～	安藤　任環	南小	3
7	JR 高山アンダーパス大清掃日記	深井　結政	南小	4
8	熊本地震からペットひなんを考える	西森　心乃葉	南小	5
9	たかやまたんけん	矢島　思	北小	1
10	ぼくがずっとのこしたい　飛騨総社のししまいのひみつ？　バージョン 2	西洞　匠真	北小	4
11	大好きな高山祭りを 100 年後まで残すために真剣に考えた提言書	萱垣　稜真	北小	5
12	高山に有名なアーティストが来るコンサート施設を作りたい！	堂前　咲人	北小	5
13	外国人とつくる高山	石垣　良樹	北小	6
14	私の大好きな町：高山	沖向　清花	山王小	4
15	本当に Vtuber になって高山市のことを動画にしてみた！	櫻本　桃子	山王小	6
16	江名子を守る AED	白川　鈴	江名子小	3
17	今と昔のくらし　便利な時代に感謝	渡辺　夕愛	江名子小	4
18	かにのかずしらべ	原科　伶衣	新宮小	1
19	これからも　みんな仲よし　高山市	入倉　紬	宮小	5
20	めざせ日本代表	玉舎　陽夏	国府小	2

「審査会」

日時　令和８年９月１６日（水）
会場　高山市民文化会館



作品展

「こどもまちづくりコンクール作品展」

日　時　　令和８年９月１８日（金）～２０日（日）
会　場　　高山市民文化会館

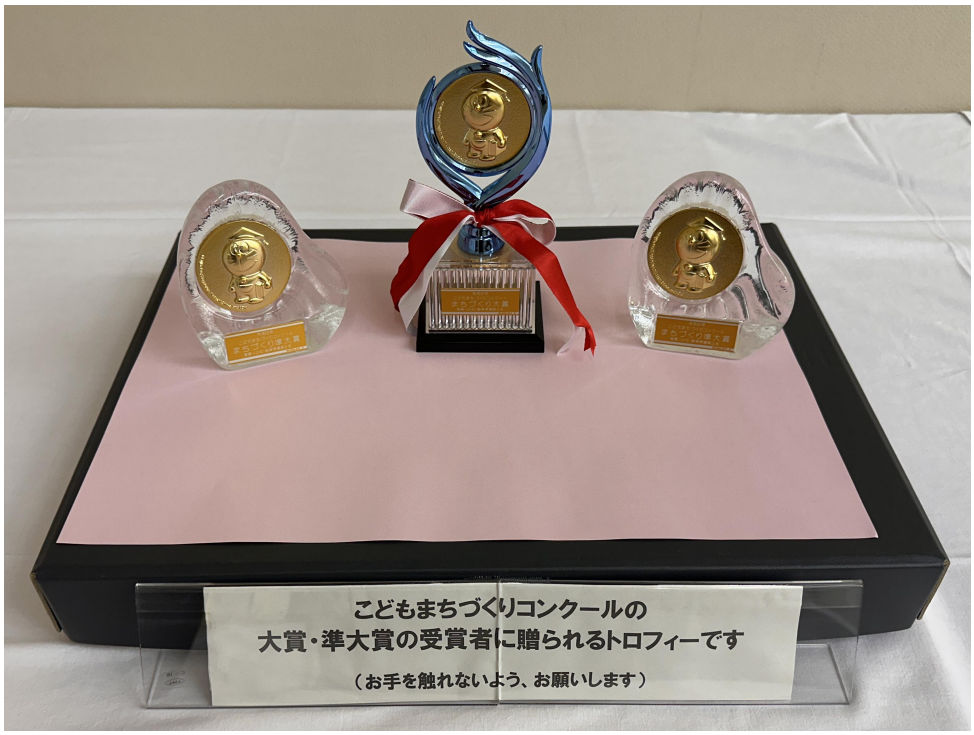




「表彰式」

第２９回こどもまちづくりコンクール作品展
第６４回全飛発明くふう展・未来の科学の夢絵画展 合同表彰式
日 時　　令和８年９月２０日（日）
会 場　　高山市民文化会館ロビーにて





公益社団法人　岐阜県建築士会の後援により、まちづくり大賞・準大賞受賞者にはトロフィーが授与されました。



おわりに

今回は、小中学生の皆さんが夏休み中に取り組んだ、マップやまち歩きレポート、研究作品、立体作品など２０作品の応募がありました。

自分の目で見て歩いて感じたことがまとめられた作品は、新たなアイデアやユーモアにあふれた力作がそろっていて、大人の視点では気付かない発見や発想に感心させられるばかりか、まちづくりにすぐ実践できる内容がたくさんみられました。

まちづくりに終わりはありません。

皆さんの夢や願いを大きく膨らませて、未来の高山をみんなで作っていきましょう！

こどもまちづくり for たかやま　２０２６年（令和８年）

第２９回こどもまちづくりコンクール記録

令和８年１０月

問合先　　高山市都市政策部都市計画課

〒506-8555　高山市花岡町２丁目 18 番地

ＴＥＬ:0577-57-7444　ＦＡＸ:0577-35-3168

編　集　　こどもまちづくりコンクール実行委員会

実行委員　大塚則幸(委員長)、荒井孝雄、伊藤早苗、石神隆
蒲池和子　桑山知子、中川淳一、西崎英二、服部和子

事 務 局　都市計画課　（担当　唐谷）